



## 競技注意事項

### 1 競技規則について

本競技会は、2025 年 日本陸上競技連盟競技規則 及び、本競技会申し合わせ事項 に基づいておこなう。

### 2 招集について

- (1) 招集所は、スタンド下・雨天練習場に設ける。
- (2) 招集開始時刻・完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。
- (3) 携帯電話・スマートフォン・タブレット等の電子通信機器は、招集所内に持ち込まないこと。  
(本部前のタブレット受け渡し)  
フィールド競技に出場している競技者が、それ以前の試技の映像等の録画再生機器等をスタンドからの手渡しや吊り下げにより競技区域内に持ち込むことは認めない。
- (4) 招集の手順
  - ① 競技者は、招集開始時刻までに招集所で、競技者係に、アスリートビブス及びシューズの点検を受けること。トラック種目出場者で、腰ナンバー標識が配布された場合は、右腰のやや後方につけること。
  - ② 招集所は、当該種目の競技者以外の立ち入りを禁止する。
  - ③ 代理人による招集の点呼は認めない。ただし、2 種目以上にわたって同時刻に出場する競技者は、最初の種目の招集開始時刻までに、所定の「多種目同時出場届」を招集所へ提出すること。(用紙は招集所に準備) その場合に限り、招集時刻の点呼に代理人を認める。
- (5) やむなく欠場する場合は、招集開始時刻までに「欠場届」を招集所へ提出すること。(用紙は招集所に準備)  
※招集時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとみなして、処理する
- (6) リレー種目について
  - ① 「オーダー用紙」は、招集完了時刻の 1 時間前 までに招集所へ提出すること。(用紙は招集所に準備)
  - ② 出場メンバー全員が点呼を受けること。ただし、他種目に出場している場合は、上記(4)③に準ずる。  
※ユニフォームは同型・同色を原則とする
- (7) 招集時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとみなして処理する。

### 3 用器具について

- (1) やり投競技のやり及び棒高跳競技のポール以外は、競技場備え付けのものを使用すること。
- (2) 持ち込みのやりは、競技開始時刻の 1 時間前 までに南用器具倉庫に持参して検査を受けること。

### 4 競技について

- (1) 朝の競技場内での練習は、9 時 10 分 までとする。以降の練習については、多目的広場等を利用すること。
- (2) アスリートビブスは胸・背部につけること。(跳躍競技は胸部または背部の片方のみでよい)
- (3) スパイクシューズのピンの長さは 9mm 以下とする。走高跳及びやり投は長さ 12mm 以下とする。
- (4) トラック競技のレーン及びフィールド競技の試技順はプログラム記載のとおりとする。
- (5) トラック競技の短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- (6) 風の状況によりバックストレート使用する場合は、スタート及びフィニッシュの位置が変更になる。
- (7) フィールド競技はトップ 8 方式をおこなう。
- (8) 三段跳の踏切板は、男子 11m00・女子 9m00、10m00 に設置する。

### 5 一般的注意事項

- (1) 競技場の開門は、両日とも 8 時 00 分 とする。
- (2) 競技者の入退場は競技場の各ゲートから行い、みだりに競技場内(本部席前)の横断や通過はしないこと。
- (3) 競技中に起こったケガについては、本部の医務室で応急処置のみ行う。
- (4) スタンド等使用した場所は、各校で責任を持って清掃し、ゴミ等は各校で持ち帰ること。駅・競技場周辺のゴミ箱等には絶対放置しないこと。
- (5) 貴重品、荷物等は各自・各校で管理し、盗難等に十分注意すること。
- (6) 個人情報の取り扱いに関して
  - ① 本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しない。
  - ② 参加申込書の提出により、上記①の取り扱いに承諾を得たものと見なし氏名・学校名・学年・記録を紹介し掲示板に掲載する。また、本大会が認めた報道機関にも公表する。入賞者は報道機関の取材を受けることがある。
  - ③ 本部が認めた報道機関が撮影した写真が、新聞・大会報告書・ホームページ等で公表されることがある。